



2025 青葉音楽百景

家族で楽しむ無料ミニコミ誌

ひろたらん通信

HIROTARIAN 青葉・都筑の地域情報紙



青葉区民音楽祭 史上最高4公演

『昨年、区制30年を迎え青葉区民音楽祭の形態が変わった。毎年11月に行われる「青葉区民音楽祭」であったが、この音楽祭を企画運営する音楽部会に所属する団体が9月・12月に個別に行う音楽会も含めて「青葉区民音楽祭」とすることになったのだ。

文化意識の高い青葉区民と、区内を中心に活動するアマチュア演奏団体の架橋と活性化を念頭に置いた試みだが、昨年は3公演で述べ2千人を超える集客を記録した。それを受けて今年の青葉区民音楽祭は、史上最高の4つの演奏会で構成される運びとなった。

オープニングを飾る9月14日(日)青葉公会堂で行われる横浜緑吹奏楽団の「第40回定期演奏会」を皮切りに、11月9日(日)「青葉区民音楽祭」のメインステージが青葉公会堂、12月7日(日)リコーダーコンサート青葉の「第16回定期演奏会」がフィリアホール、そしてファイナルコンサートは12月21日(日)緑交響楽団の「第14回ファミリーコンサート」が青葉公会堂にて(詳細は最終頁)と充実の内容だ。

額に汗して練習に励む街の音楽家のそれが冷や汗にならないように祈る傍ら、今年も身近に音楽を楽しめるこの街の秋が待ち遠しい。

オープニング

横浜緑吹奏楽団第40回定期演奏会

9月14日(日) 13時半 開演 青葉公会堂

【全席自由・入場無料】

テーマ ～緑吹界限～

第一部 吹奏楽のための交響詩 ぐるりよび
第二部 企画ステージ ～プロダクトX～



「りよくすい」の愛称で親しまれる横浜緑吹奏楽団は今年で結成42年。毎年春の「青葉こども音楽まつり」& 秋の「定期演奏会」を主軸とし、地域に根ざした音楽活動を行っています。

横浜緑吹奏楽団は第40回定期演奏会という大きな節目を迎えます。第一部では創設者であり、現在も私たちが温かく見守る顧問・市村節夫氏を迎え、思い出の曲を指揮していただき、オープニングを飾ります。また、団から羽ばたき、プロのオーボエ奏者・指揮者として活躍する及川寛繁氏をゲスト指揮者に迎えて、この演奏会に花を添えていただきます。

第二部では、NHKの人気番組「プロダクトX」がさらに、演奏会の企画が出来る迄を再現し、演奏と映像、ナレーションが交錯する新しい形のステージをお送りします。音楽だけでなく、これまでの挑戦、絆、感動の物語も合わせてお楽しみください。皆様のご来場をお待ちしております。

地域に根ざす音楽文化 横浜緑吹奏楽団の歩みと未来

吹奏楽は、単なる演奏活動にとどまらず、教育、地域コミュニティ、文化振興といった広範な領域で社会に貢献してきた。

1970年代後半、高度経済成長を経て生活の質が問われるようになる中、日本各地で吹奏楽団体の結成が相次ぎ、生涯教育の場として市民が音楽に主体的に関わる新たな文化潮流を形成した。

その時流のつてか1983年に横浜緑吹奏楽団が発足。創設者・市村節夫氏のもと、「吹奏楽を通じて地域社会に貢献すること」を根幹に据え、学生から社会人まで幅広い層を受け入れてきた。

吹奏楽は、演奏技術の向上にとどまらず、

協働性・自己表現、世代間交流を促進する力を持つ。個々の飛躍と団体の一体感、その双方を育む土壌となっている。

人口減少や地域社会の希薄化が進む現代において、吹奏楽団体の果たす役割は一層重要性を増している。単なる趣味を超え、音楽を通じて学び、世代を超えた絆の場づくりが、持続可能な地域社会の一助となる可能性を秘めている。

横浜緑吹奏楽団は、40回定期演奏会を一つの節目とし、これからの地域とともに歩み、音楽の力で未来を育んでいく考えだ。

音楽が人と人をつなぎ、地域を活性化する力となる。その理念を胸に、新たなハーモニーを奏で続ける。

青葉区民音楽祭メインステージ (詳細は次頁)

11月9日(日) 11時 開演 青葉公会堂

【入場無料】

第1部 ノスタルジック サウンド

- ① 奈良北オカリナクラブ
- ② 横浜アコーディオン愛好会
- ③ 青葉台ジョイフルフレンズ・ハーモニカ

第2部 ボタニカル サウンド

- ④ マリンBAマリン
- ⑤ Plumeria

♪今年は2部制

リコーダーコンサート青葉 第16回定期演奏会

12月7日(日) 14時 開演
フィリアホール 【入場無料】

第一部 グノー 小交響曲、他 第二部 クリスマスによせて
第三部 チャイコフスキー「くるみ割り人形」、ジーク「Uxolo」、他



リコーダーコンサート青葉はその名の通り、青葉区を拠点としたリコーダーオーケストラです。1994年の結成以来16回目となる定期演奏会を、今回は青葉区民音楽祭の一環として、ほぼ14年ぶりにフィリアホールで開催できることになりました。

当団がフィリアホールにホームグラウンドのような思い入れを持っているのは、地元であり、アクセスしやすいというだけでなく、リコーダー合奏に最適な広さで、最適な響きの良いホールだからです。青葉区共催という形でこの演奏会が実現できたことを感謝しつつ、このホールにふさわしいハーモニーを響かせたいと思っています。

12月の演奏会らしく、クリスマスにちなんだおなじみのメロディーをリコーダー用に編曲したものから、リコーダーのオリジナルの現代曲まで取り揃えました。ソプラノからコントラバスまでの7種類のリコーダーを使用して、リコーダー合奏の幅の広さと楽しさを、皆様にお届けします。

渡辺清美先生の指導のもと、月2回の練習で磨いたアンサンブルを、定期演奏会、ボランティアなどで披露しています。定期演奏会の情報や活動の詳細はホームページで、演奏の一部はYouTubeでご覧いただけます。どちらも「リコーダー青葉」で検索してください。

④ マリンバアンサンブルグループ マリンBAマリン



優しい癒しの音色がマリンバの魅力の一つですが、その音色を響かせるためには、腕だけではなく、実は下半身もとても大切なのです。正面からはあまり見えませんが、しっかりと足の裏で地面を踏んで、音が響くように演奏しています。

演奏曲

ハリーポッター
タイタニック
白い恋人たち
ニューシネマパラダイス 他

「見て聴いて楽しい！演奏してもっと楽しい!!」をモットーに、青葉区を中心に活動しているマリンバ アンサンブルグループです。

メンバー随時募集中♪
マリンバが好き！演奏してみたい！という気持ちがあればどなたでも大歓迎♪



タイムテーブル

♪マリンバで奏でる映画音楽より
愛をこめて♪

今年のマリンBAマリンは「映画音楽を演奏します。」
ご存じのとおり映画には様々なジャンルがあり、それに寄り添う映画音楽もまたいろいろなバリエーションがあります。今回はメンバー一人ひとりが候補にあげた、数ある名曲の中から、特に「愛」にまつわる曲をメインにお届けしたいと思っています。皆さんは、何かの拍子に懐かしい香りを嗅いだ時、ふいにその当時のごことを思い出すことはありませんか？それと同様に、何かの映画音楽を聞いたとき、そういえばこの映画、学生時代に親友と二人で観に行ったよなあのこの映画が上映されていた頃、部活で頑張っていたよなあの頃、皆さんの昔の思い出や風景が蘇ってくるのではないかと思います。今回の演奏で、そんな懐かしいひと時を楽しんでいただけたら幸いです。

今年結成十九年となるマリンBAマリン。いよいよ来年は節目の年を迎えます。先生方に指導を仰ぎながら、個性豊かなメンバーで、皆様の心に届く、癒しの音楽を奏でていけたらと思います。

青葉区民音楽祭 メインステージ

2025年11月9日(日)

会場:青葉公会堂

10:45	開 場
11:00~12:40	第1部 ノスタルジック サウンド
	① 奈良北オカリナクラブ
	② 横浜アコーディオン愛好会
	③ 青葉台ジョイフルフレンズ・ハーモニカ
	*ハーモニカduo[Bom×Boa]のゲスト演奏あり
12:40~13:00	休 憩
13:00~14:45	第2部 ポタニカル サウンド
	④ マリンBAマリン
	⑤ Plumeria

【入場無料】

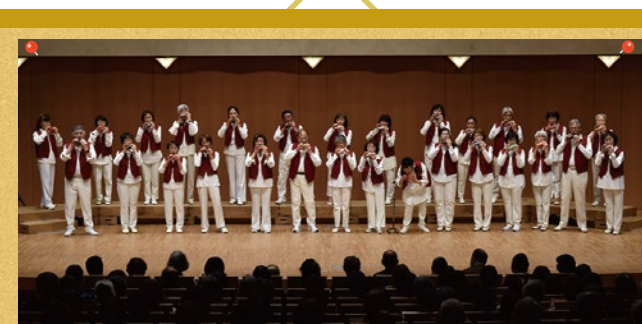
公演プログラムは予告なしに変更する場合があります。
お問合せは「器楽部会団体問合せ先」の各団体までお願いいたします。

① 奈良北オカリナクラブ

演奏曲

イタリア歌曲メドレー
(フニクリ・フニクラ～
帰れソレントへ～オー・ソレ・ミオ)
アイネ・クライネ・
ナハトムジークより
シング・シング・シング 他

1995年青葉区奈良北団地在住のメンバーにより発足。今年で31年目を迎えた同好会です。「楽しくオカリナを吹こう」をモットーに、オカリナの持つ素朴で暖かな音色を大切にしながらクラシックからジャズまで幅広いジャンルの曲目を演奏しています。



懐かしいイタリア歌曲、クラシック、ジャズなど、色々なジャンルから、大編成ならではのサウンドをお届けします。

合宿の楽しみ

奈良北オカリナクラブ(NOC)の活動には、月三回の練習と、各種コンサートへの出演、また、高齢者施設への訪問演奏等がありますが、特筆すべきは年一回、一泊二日の合宿がある事です。

今年の合宿は四月十日・十一日の二日間、相模原市の「清流の里」で行われましたが、抽選で決まった実行委員を中心に、技術の向上とメンバー間のコミュニケーションが充分に図られたと思っています。

合宿での練習についてはスタッフが責任を持ちますが、一日目夕食後のミーティングの企画、運営が実行委員の主たる仕事です。今年の、メンバーが四組のチームに分かれてのカラオケ大会では、ダンスや小芝居も飛び出し、大盛り上がり！豪華な？景品も頂いて、大満足の楽しいひと時となりました。

NOCの機関紙「がちょうの子」合宿特集号に記載されるメンバー各々の感想文がとっても楽しみです。

今年の区民音楽祭ではそんなメンバー達の奏でるオカリナアンサンブルをお楽しみ頂けましたら幸いです。

⑤ インドネシア竹製民族楽器アンサンブル Plumeria



メンバー募集中
木曜日の練習に参加可能、楽譜の読める方、民族楽器やインドネシア好きな方お待ちしています♪

今年、インドネシアの節目となる80周年を迎えます。インドネシアの音楽も演奏します♪



演奏曲

沖縄メドレー
ビートルズメドレー
In the mood 他

2007年インドネシア在住経験者を中心に結成、ユネスコ無形文化遺産のアンクルンをはじめガンパン(竹琴)など、インドネシアの竹製民族楽器を奏でるアンサンブルグループです。横浜青年館(南区)を練習拠点に活動しています。日本各地やインドネシアでのイベント、福祉施設、在日インドネシア大使館主催セレモニー等での演奏多数。

③ 青葉台ジョイフルフレンズ・ハーモニカ



演奏曲

釜山港へ帰れ
もしもピアノが弾けたなら
通りゃんせ 他

創立43年目を迎える歴史のあるハーモニカサークルです。青葉区民音楽祭の他、かわさきハーモニカの集いや区内ボランティア演奏にも積極的に参加。BomxBoaの大内先生のご指導で美しい音色の四重奏を目指し、毎週火曜日に青葉台・藤が丘・江田等の公共施設で楽しく練習をしています。新規に仲間を募集中です。お気軽に見学にお越し下さい。

② 横浜アコーディオン愛好会

演奏曲

80日間世界一周
小雨降る径
サンタルチア
ピア樽ポルカ 他

1967年1月に結成、創立58周年になり歴史を持つ会です。アコーディオンは独奏のみならず合奏や歌の伴奏にも取り組み、各区の区民活動センターなどのイベント参加を通じてアコーディオンの懐かしい音色を届けています。



アコーディオンの音色を通じて音楽の世界ミステリーツアーを楽しんでいただけます。今年はどこの国を訪れるか楽しみにしてください。

楽器のふるさと
インドネシアは一万数千の島が赤道をまたいで点在する東西約五千キロの広大な国で、三百以上の民族からなる多民族国家です。その中のジャワ島西部スンダ地方が私達の楽器のふるさとです。

スンダ地方は赤道の少し南に位置し、内陸には高原や山々が連なり、緑豊かな熱帯雨林や竹林、青く連なる山々が織りなす景観には、まさにインドネシアが「赤道上のエメラルド」といわれる美しさ、豊かさを感じます。また、火山性の肥沃な土地に広がる水田や、斜面に整然と作られた段々畑も見事です。

このスンダ地方の中心都市がバンドンです。ジャカルタから南東に約二百キロ、山々に囲まれた標高約七百メートルの盆地にある高原都市です。ジャカルタより涼しいですが、やはり高温多湿、太陽の光と豊かな雨に恵まれ、緑濃い活気にあふれた学園都市でもあります。

私達の楽器はこのバンドンで作られました。今年の大阪万博でこの楽器を演奏したサウン・アンクルン・ウジョーはこのバンドンにあります。この楽器の中心地であり、中でもユネスコの無形文化遺産アンクルンを世界に向けて発信する本拠地でもあります。はるかな海を渡って日本に運ばれた竹の音色に西ジャワの香りを感じていただければ嬉しく思います。



ひとりオーケストラ
アコーディオンの世界
持ち運べるピアノ、電気のいらないエレクトーン、胸に抱えて演奏できるオルガン、独奏も楽しいし、みんなでかなでる合奏も。変化に富んで迫力があつて、また楽しい！何か一つでも夢中になれるものがあると、人生が豊かに！

今からでも大丈夫、ぜひ一緒にアコーディオンを弾いてみませんか？
アコーディオンの魅力
左手は、指一本で和音が出せます、右手でメロディー、左手で伴奏。様々な音楽が楽しめます。楽譜を読んでも、手指を動かして、脳細胞が活性化。ボケ防止にも最適です。

聴いている方たちと正面から向き合って弾ける！子どもたちの眼を見ながら、お年寄りの反応をみながら、共にたのしめます。

野外活動でも大活躍！小型で大きな音が出せて、電源コードが必要ありません。

ハーモニカと似たしくみ。でも口で吹く代わりに蛇腹で空気を送るので、演奏しながら話すことも、歌うこともできます。

ファイナル

第14回緑交響楽団ファミリーコンサート

12月21日(日) 14時開演 青葉公会堂 【入場無料】

第一部 「カルメン」より前奏曲、となりのトトロ「さんぽ」、他
第二部 ポルカ「狩」、指揮者体験コーナー、クリスマスフェスティバル、他

※電子チケットteketによる
事前予約制



緑交響楽団は1984年当時の横浜市緑区でスタートし、今年創立41年、団員約60名の団体です。年2回の定期演奏会、ファミリーコンサートを軸に休日音楽家を目指し活動を行っております。昨年に引き続きファミリーコンサートを開催します。クリスマス時期にちなんだ楽しい曲や、指揮者体験、あるいは楽器紹介を通じてクラシック音楽を身近に感じていただければ幸いです。

吾輩はチェロである

吾輩はチェロである。名前はまだ無い。20年ほど前に恵比寿の楽器店にいたところを今の主人に買われたのである。主人は緑交響楽団というオーケストラに所属しており、毎週日曜日に練習に吾輩を連れ出す。家でも練習をするのだが、どうもあまり真面目にやっけてはいない。吾輩に対する主人の扱いは、よその朋輩に比べあまり丁寧ではないように思う。そもそも吾輩を含む弦楽器というものはデリケートな種族なのである。全身木でできているから気温や湿度の変化に敏感である。弦が4本あるが、その音程を合わせるのも微妙な調節が要る。家で合わせたのに練習会場に着くと音程がずれている。持ち運ぶ時の主人の気配りが足りないのか、あちこちにぶつけられるせいであろう。駅の自動改札は最も危険である。また、電車に乗り込むときに頭をぶつけられることもしょっちゅうである。吾輩に健康でいてほしいと願うならば主人は心を入れ替える必要がある。

吾輩はオーケストラでは6〜10本の朋輩とともに演奏している。低音を担当するのでそれほど目立たないが、時々やけに目立つ旋律を演奏することがある。そういう時には主人は張り切るのだが、なんせ吾輩の全身をよく響かせるだけの技量がないので、主人の自己満足で終わっている気がして仕方がない。そうは言っても、弦楽器という種族はお互い音色が調和しやすいので、朋輩たちの協力を得て妙なる響きが聞かれることもないではない。そういう経験を多くさせてくれるように、主人には今後一層の研鑽を積むよう望んでやまない。



青葉区長
中島 隆雄

中島隆雄 青葉区長より、ご祝辞をいただきました。

令和7年度青葉区民音楽祭の開催、誠にありがとうございます。器楽部会の皆様には、日頃から音楽活動を通じて、青葉区の文化・芸術の振興にご尽力いただき、心より敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

今年も、青葉区で活動している様々な

器楽団体が、青葉公会堂とフィリアホールで素敵な演奏を披露されます。身近な会場で生の音楽に触れ合い、楽しむことができる機会ですので、ご家族やご友人とお誘いあわせのうえぜひご来場いただければと思います。

青葉区は文化芸術活動が大変盛んで、区民の皆様の活動への思いとパワーが区の魅力のひとつになっていっていると感じます。素晴らしい演奏の数々により、ご来場の皆様にとって充実したひと時となることを心より願っております。

音星人語



▼「いのち短し戀（こひ）せよ少女（をとめ） 朱き唇（くちびる） 褪（あ）せぬ間に」。1915年発表、榎吉井勇作詞、中山晋平作曲、「ゴンドラの唄」の出だしである。▼ヒトの唇は他の動物と違い、粘膜の一部がめくれ上がって出来ているため、毛細血管が透けて赤く見える。柔らかく薄い皮膚が多様な発音を可能にし、言葉を発達させた。▼言葉だけでなく、管楽器を演奏できるのも唇のおかげである。木管楽器、金管楽器、オーボエやクラリネットなどリードのあるもの、ないもの、オカリナのように土を焼くものなど、様々な管楽器が世界各地で作られてきた。▼わが国では、管楽器の中で一番経験者が多いのはリコーダーだろう。「たてぶえ」という名前が親しんだ世代もあるかと思うが、およそ700年前のヨーロッパに起源を持ち、「フラウト（笛）」という名称がリコーダーを指すものであったことはあまり知られていない。音を出すのは簡単だが、美しい演奏にはやはり唇の操作が欠かせない、ということも。▼「ゴンドラの唄」発表から110年が経ち、いのちはずいぶん長くなった。年齢と共に思慮深さを身につけ、言葉にできない思いが溜まっていく。▼赤子がブーブーと唇を鳴らすように、唇を使って音色を操る管楽器の楽しみは、人間本来の生の喜びに通じるものがある。「口は禍（わざわい）の元」ともいう。だが、言葉を越えたところに音楽が、そして、私たちに



リコーダー
コンソート青葉
渡辺清美

器楽部会 団体問合せ先 ※順不同

団体名	連絡先情報
♪緑交響楽団	URL https://midorisymphony.wixsite.com/midori/
♪横浜緑吹奏楽団	URL http://ryokusui.net
♪青葉台ジョイフルフレンズ・ハーモニカ	E-Mail h-higuchi@nth.biglobe.ne.jp TEL 045-903-2501 (樋口)
♪マリンBAマリン	URL http://marinbamarin.web.fc2.com E-Mail marin_ba_marin@yahoo.co.jp TEL 045-981-7467 (藤原音楽教室)
♪横浜アコーディオン愛好会	E-Mail tsuka@mrg.biglobe.ne.jp TEL&FAX 044-877-9871
♪Plumeria	E-Mail plumeria.angklung@gmail.com URL https://www.facebook.com/plumeria.angklung/
♪奈良北オカリナクラブ	E-Mail bone-k@kfx.biglobe.ne.jp TEL 090-3543-4302 (内田)
♪リコーダーコンソート青葉	E-Mail recaoba@gmail.com URL https://recaoba.blogspot.com/

器楽部会 会員募集

青葉区内で活動する器楽団体です♪
私たちと一緒に活動しませんか？

詳しくは検索！



♪企画・編集・発行／青葉区民芸術祭運営委員会 器楽部会
♪デザイン・DTP／奈良北オカリナクラブ 小川忠史・(株)廣田商事
♪事務局／青葉区役所地域振興課 TEL:045-978-2295

主催／青葉区民芸術祭運営委員会 共催／青葉区役所

